

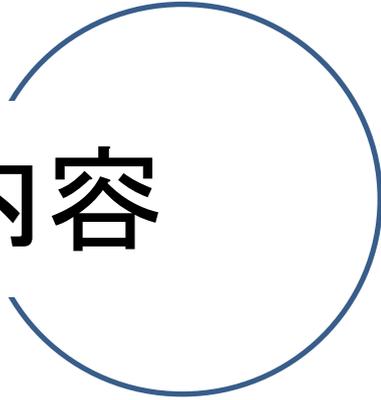
週休2日制確保モデル工事について

平成30年2月27日(山形会場)

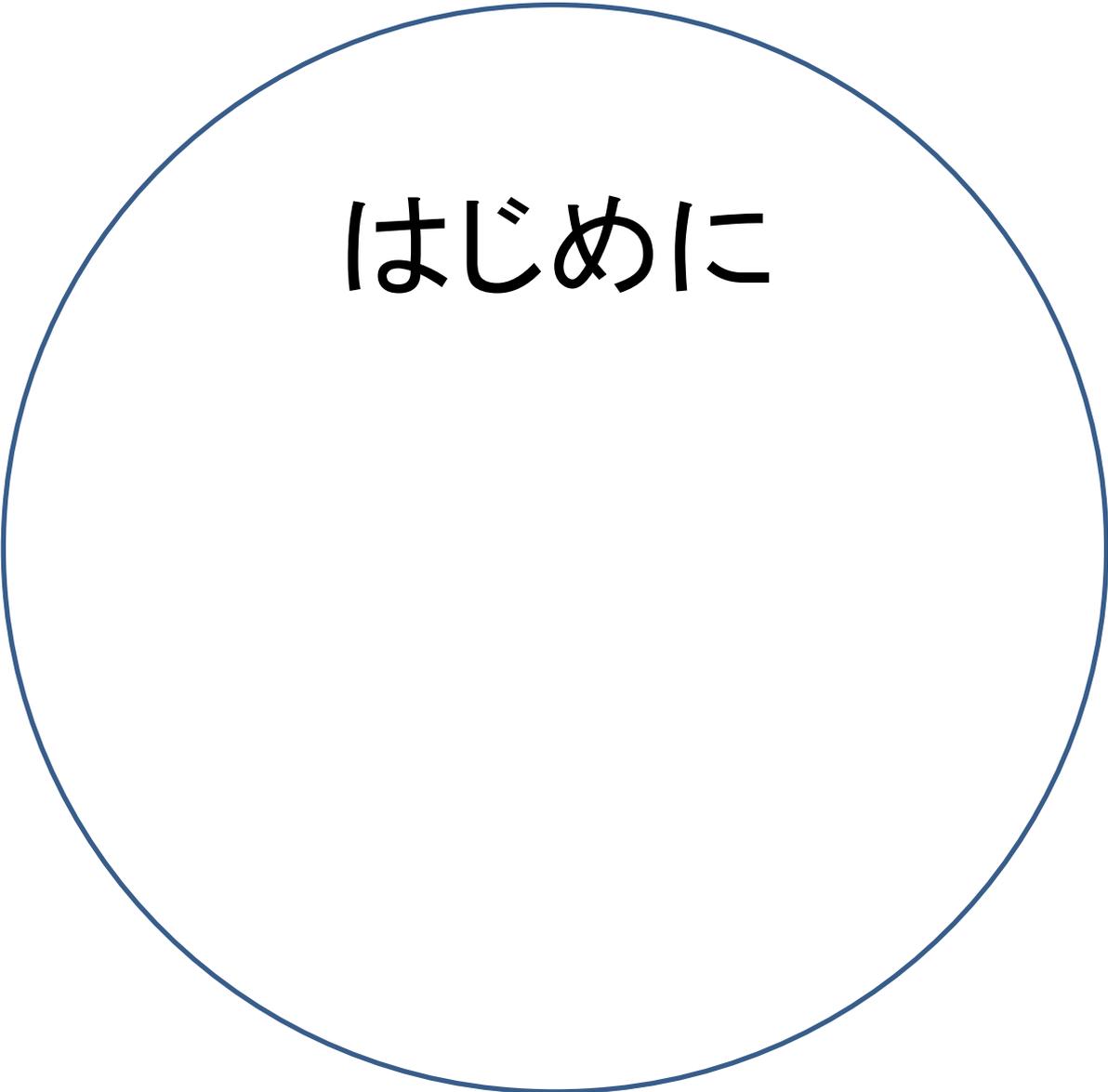
平成30年3月2日(庄内会場)

山形県県土整備部 建設企画課

説明内容



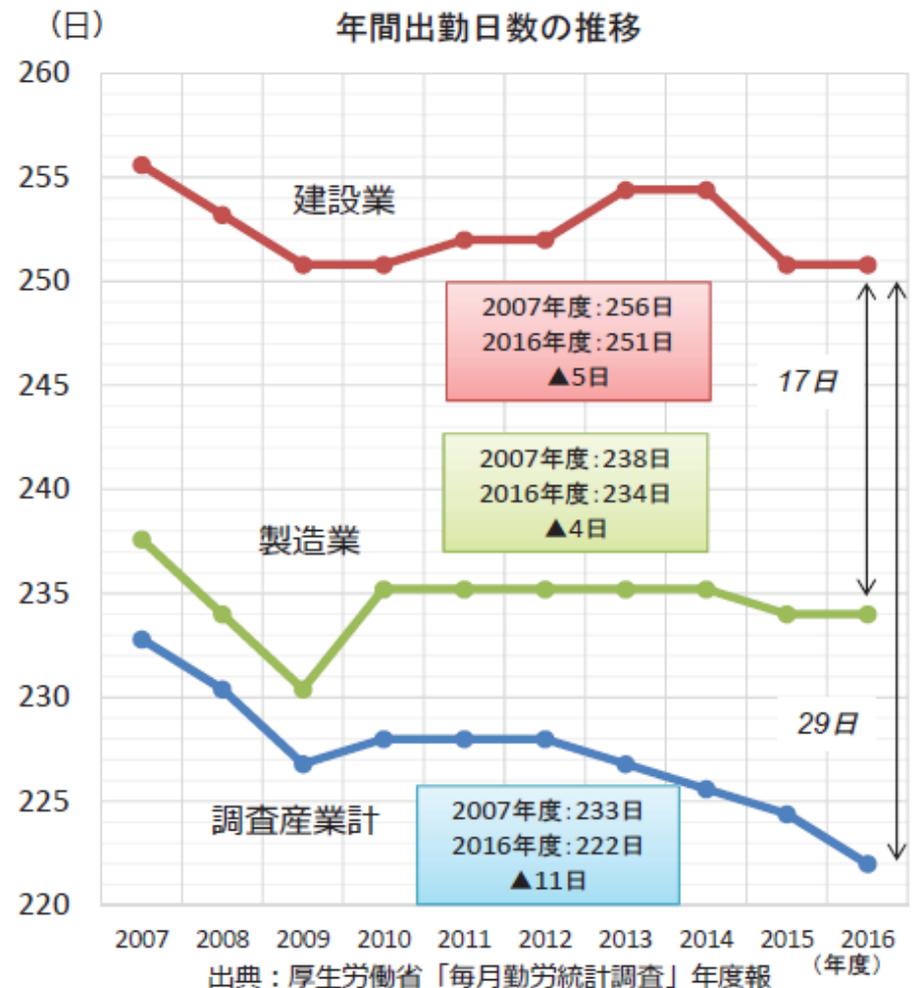
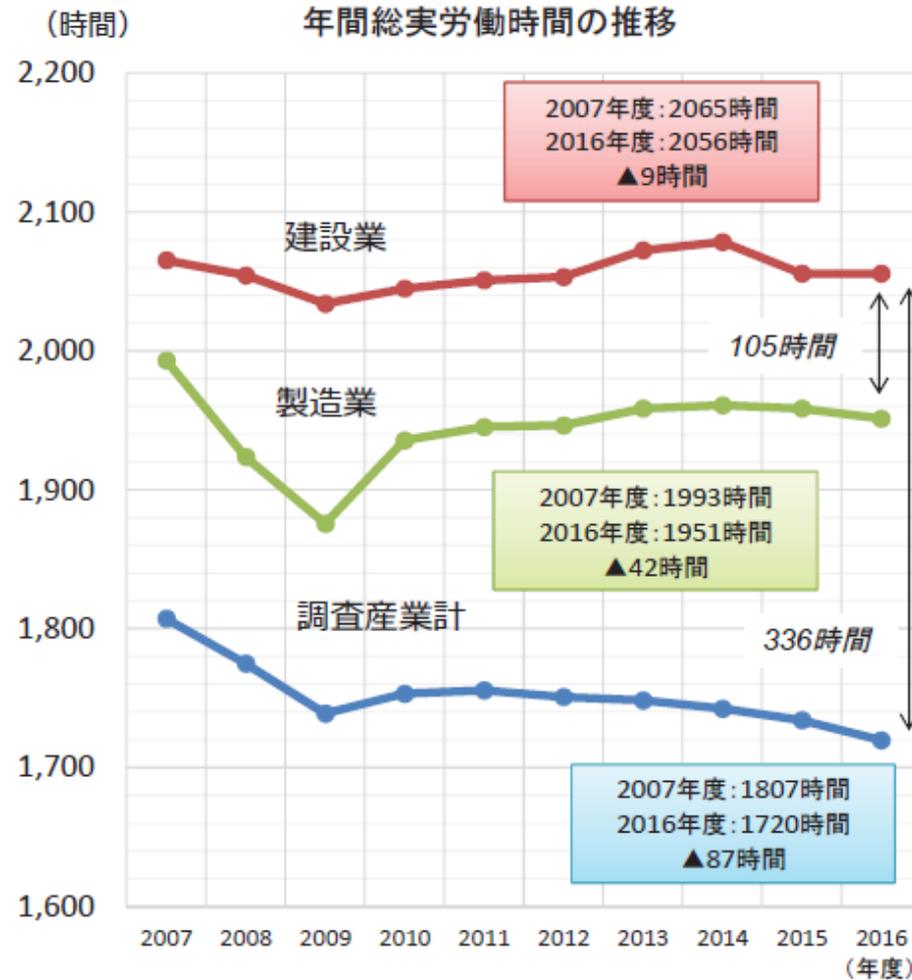
- はじめに
- 週休2日制アンケート結果より
- 週休2日制確保モデル工事制度
- 改正点



はじめに

背景

○ 年間の総実労働時間については、他産業と比べて300時間以上(約2割)長い。また、10年前と比べると、全産業では約87時間減少しているものの、建設業はほぼ横ばい(約9時間の減少)であり、大幅な改善は見られない。





週休2日制
アンケート

週休2日制アンケート調査

実施期間：平成29年11月24日～12月12日

対象者：週休2日制確保モデル工事落札者

村山4者、最上3者、置賜1者、庄内2者

1：休日パターン、給与体系等

2：実施した理由又は実施しなかった理由

3：何がどうなったら週休2日制が実施できるか・

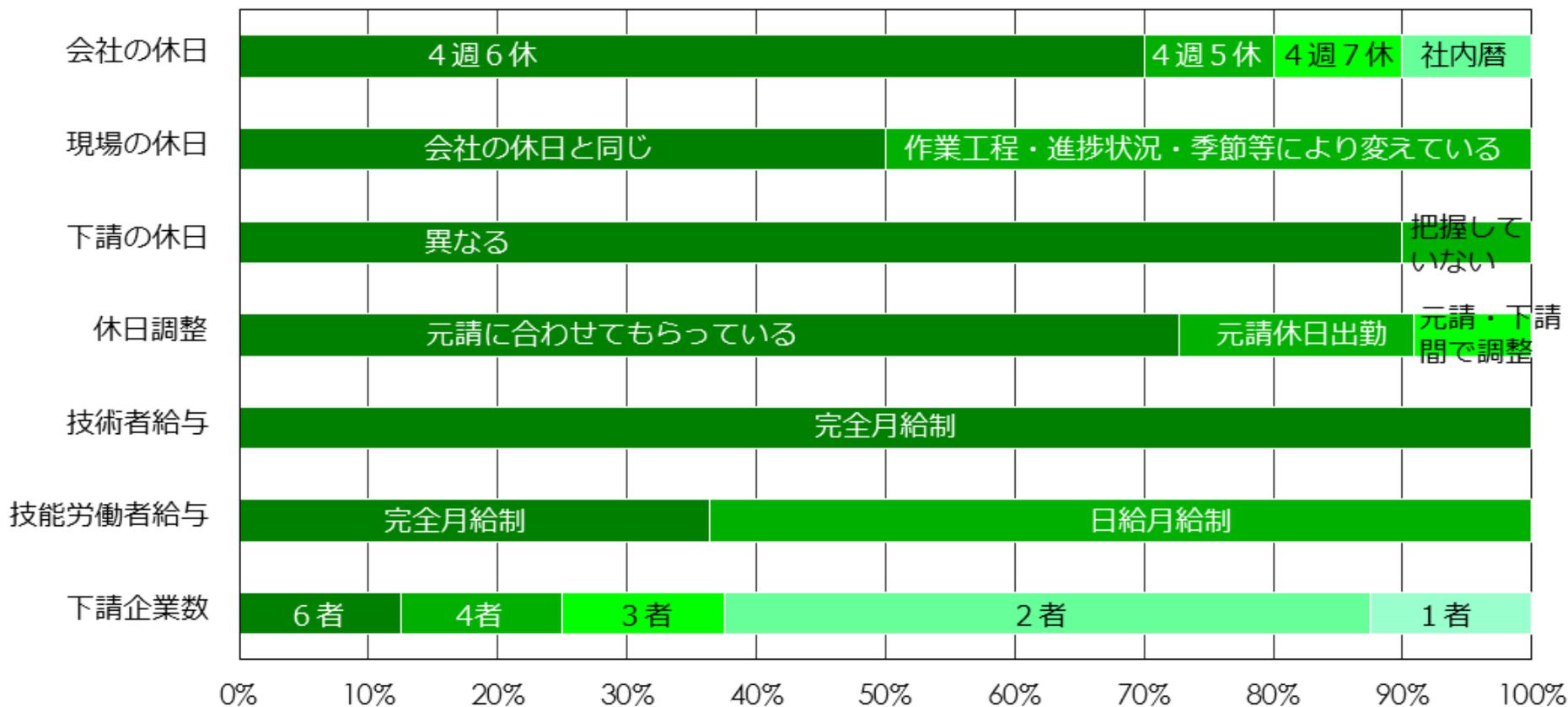
週休2日制を推進するために発注者に望むこと

4：週休2日制のよかったこと(実績のある企業対象)

週休2日制アンケートの結果

1 休日パターン、給与体系等

■ アンケート調査結果①（休日、給与、下請関係）



週休2日制アンケートの結果

- 2 実施しなかった理由
- 3 どうなれば週休2日制をしてみたいか、発注者に望むこと

○工期関係

- 工事着手前の用地問題や現地との調整解決
- 早期発注(4~6月)
- 休工日が8日増えたとして、単純に工期を8日増やせばよいと考えることはできない。

週休2日制アンケートの結果

○態勢関係

- 業界全体に浸透していかなければ困難
- 建設現場は様々な業者の協力の下に成り立っている。(週休2日に)対応している業者と未対応の業者では、週間工程においても考え方が違う。

週休2日制アンケートの結果

○歩掛・単価関係

- 仮設費等の追加計上をお願いしたい。
- 日給月給の人の賃金低下につながるため、
労務単価の上昇が必要
- 現在の給与額を維持するための設計労務単
価の見直し

○書類関係

- 書類の簡素化を実現してほしい



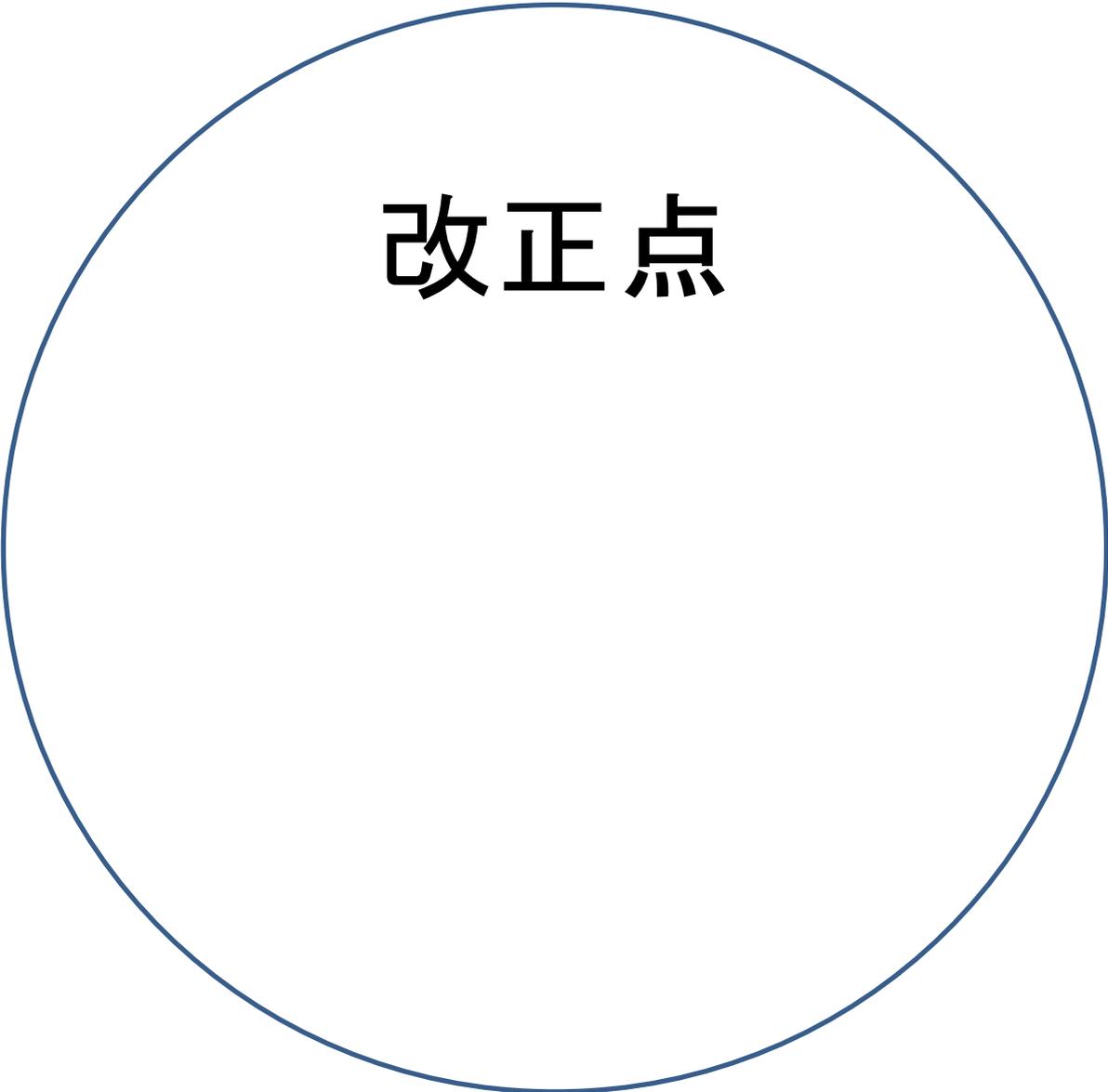
週休2日制
確保モデル工事
制度

週休2日制確保モデル工事制度 (H29.7～)

- 対象工事 「若手技術者評価型」
- 施工者希望型
 - 契約後に工程を協議、実施の際は工期延長
- 土日現場閉所 振替えも認めるが事前協議
- 間接工事費の補正
 - 実施した場合は最終契約変更時に補正
- 工事成績評定の評価
 - 実施した場合は工程管理の項目で評価

間接工事費の補正

共通仮設費	現場管理費
1.02	1.04



改正点

週休2日制確保モデル工事改正(案)

(H30.4～)

- 対象工事
⇒ 工期・工程調整に制約の少ない工事
「若手技術者評価型」に限定しない。
- 土日現場閉所 ⇒ 週休2日相当
一定期間の日数の7分の2日
- 適用期間
準備・後片付けを除く期間に適用

週休2日制確保モデル工事改正(案) (H30.4~)

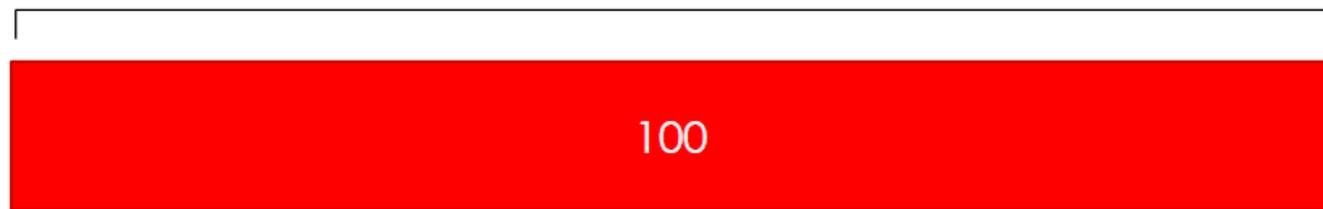
週休2日制の考え方 (イメージ図)

設計工期 100日 (約15週間) の場合

週休2日対象工期100日間

各週2日 (土・日、他の曜日でも可) 現場閉所

現行の考え方
(完全週休2日)



週休2日対象工期56日間

現場閉所必要日数16日 (56×2 / 7)

準備期間

後片付け期間

改正の考え方
(週休2日相当)

